

東海村立図書館「家読(うちどく)おすすめ本」未就学児向け(令和4年度版)

令和5年3月作成・東海村立図書館編

	書名	作者	出版社	本の紹介	請求記号
1	おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん	長谷川 義史/作	BL出版	5才のぼくは「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんはおじいちゃんはどんなひと?」と先祖をたずね、時をさかのぼっていきます。時を越えた命のつながりを感じられる絵本です。	Eオ
2	コングラガっちどっちにすすむ?の本	ユーフラテス/さく	小学館	いるかともぐらがこんがらがった生物「いぐら」。そのいぐらが進む道が分かれているので、好きな道を選んで楽しむ絵本です。「この道だったらどうなったのかな?」と、気になって繰り返し読みたくなるのも、おすすめのポイントです。家族みんなでわいわい楽しみながら読んでください。	Eコ
3	いきものおとなになったら?	and EIGHT/さく	交通新聞社	早くおとなになりたい動物たち。彼らはおとなになるとどんなに姿になるのか? ページをめくるのが楽しくなるしかけ絵本です。	Eシカケメク
4	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん/絵, 森 比左志/文, わだ よしおみ/文	こぐま社	みんな大好きホットケーキ、この本を読んで今日はおうちで作りましょう。たかが絵本というなかれ、真ん中のホットケーキを焼くページは実際に作者がホットケーキを焼いてみた時の体験をもとにして書かれています。同じようにまねて作ればきれいな焼き色のホットケーキが焼けます!	Eシ
5	それしかないわけないでしょう	ヨシタケ シンスケ/著	白泉社	それしかないわけないでしょう! と様々な選択肢や未来を想像するのが楽しい絵本。未来に不安を抱えている人は、この本を読んでみてください。そして、家族や身近な人とワクワクするような未来を想像し合ってみてください。	Eソ
6	なにしてるの?	鈴木 まもる/作	ポプラ社	こどもが「なにしてるの?」「どうして?」と出会った大人たちにたずねます。そこで笑顔で返される言葉に、こどもも笑顔になります。家に帰ると、こどもは目を輝かせながらおかあさんに語ります。「すきなことすると みーんな うれしくなるんだよ」あなたは何をするとうれしいですか?	Eナ
7	なんにかわるかな?	バット・ハッチンス/作	ほるぷ出版	親子で次の場面を想像しながら楽しめる、絵だけで展開する絵本です。つみきの家が火事になったことから、さまざまな問題が発生しますが、そこはつみきの世界。つみきならではの方法で解決していきます。	Eナ
8	ねこはるすばん	町田 尚子/作	ほるぷ出版	あなたのお家に猫はいますか。この本を読むと人間のいないときにお留守番中の猫もこうやって息抜きをしているかも、と空想が膨らむこと請け合いです。猫にも猫なりの社会があって、人間に見えないところで本当にこんな生活をしているのかもしれないですね。	Eネ

9	バジとあかいボール	松丘 コウ／作・絵	フレーベル館	嫌な時間は赤いボールが時間を早くすすめてくれます。バジは苦しくなった時、ボールを使うか悩みます。どんな時に我慢できて、どんな時に使ってしまうか、はたまた使わないのか、家族でおしゃべりしてみてください。	Eバ
10	ピンクはおとこのこのいろ	ロブ パールマン／文, イダ カバン／絵 ロバート キャンベル／訳	KADOKAWA	すべての人にすべての色を。SDGsの目標のひとつでもある「ジェンダー平等を実現しよう」のテーマを色で描いた絵本です。	Eピ
11	ふとっちょねこ	ジャック・ケント／さく まえざわ あきえ／やく	朔北社	デンマークの民話です。ねこがおかゆとなべを食べちゃった!ついてはおばあさんも食べちゃった!道ゆく人々を次から次へと食べて、どんどんふとっちょになってしまうねこ。どことなくコミカルなねこのセリフと、ユニークな挿絵に惹き込まれます。大人も子どもも楽しめる1冊です。	Eフ
12	ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川 義史／作・絵	教育画劇	ぼくがラーメンをたべているとき、となりではねこのミケがあくびをします。そして、となりのみっちゃんは・・・と、遠くはなれた国で起きていることまで思いをめぐらせます。場所を越えた命のつながりを感じられる絵本です。	Eボ
13	もとこども	富安 陽子／作 いとう ひろし／絵	ポプラ社	よのなかは「こども」と「もとこども」でできている。この絵本をきっかけに、「もとこども」と「こども」がおなじ年齢のころの出来事や思いを語り合うのも楽しいですね。	Eモ
14	ロバのシルベスターとまほうの小石	ウィリアム・スタイグ／さく, せた ていじ／やく	評論社	なんでも願いがかなうまほうの小石を拾ったシルベスター。お腹を空かせたライオンに出会い、とっさに「岩になりたい」と願ってしまいます。突然いなくなったシルベスターを必死で探すお父さんとお母さん。シルベスターは元に戻れるのでしょうか。就学前から1年生くらいのお子さんといっしょに読みたい絵本です。	Eロ
15	新幹線のたび～はやぶさ・のぞみ・さくらで日本縦断～	コマヤスカン／作	講談社	青森に住む「はるか」とお父さんは、春休みに新幹線に乗って、鹿児島に住むおじいちゃんとおばあちゃんに会いに行きます。実際に新幹線に乗りたくなってしまいう絵本です。	E セイカツ コウ